



戦後愛媛のイノベーション30選

高品質な真穴や西宇和みかん などで日本有数の産地を作り 上げ、紅まどんな、甘平など 高級柑橘でも時代を席卷した 愛媛ミカン



「真穴みかん」及び「西宇和みかん」は本県の地域団体商標にも登録されており、昭和39年の「農業祭」で天皇杯を受賞するなど数々の賞を受賞し、品質・生産量ともに日本有数の産地として東京市場で高い評価を得ている。また平成17年に品種登録された「紅まどんな」は、とろけるような食感が特徴的で、平成19年に品種登録された「甘平」は、名前のおり扁平な果形が特徴で、今までにないユニークな食感となっている。